



第 6 号様式（第 11 条関係）

函館市立地環境調査補助金交付申請書

令和 7 年（2025 年）年 6 月 24 日

函 館 市 長 様

住所 福岡県久留米市城島町大依 363-2
企業名 四恩システム株式会社
代表者名 代表取締役 二田純慈

函館市立地環境調査補助金の交付を受けたいので、函館市立地環境調査補助金交付要綱第 11 条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

- 1 補助対象事業に要する経費
金 296,907 円
- 2 補助金交付申請額
金 150,000 円

金融機関名	支店名

第 7 号様式（第 11 条関係）

函館市立地環境調査補助金実績報告書

令和 7 年（2025 年）年 6 月 24 日

函 館 市 長 様

住所 福岡県久留米市城島町大依 363-2

企業名 四恩システム株式会社

代表者名 代表取締役 二田純慈

1 事業（視察）内容

事業実施期間 （視察期間）	2025 年 6 月 19 日（木） ~ 2025 年 6 月 21 日（土） （3 日間）
視察者（補助金の 申請は 3 人まで）	（役職名等・氏名） XXXXXXXXXX
	（役職名等・氏名） XXXXXXXXXX
	（役職名等・氏名） XXXXXXXXXX
事業（視察）の内 容	人材確保へ向けた教育機関との意見交換
市職員との面談 した，日時，場所， 面談者	（日 時）2025 年 6 月 19 日（木）、20（金） （場 所）ポリテクセンター函館、北海道立函館高 等技術専門学院、公立はこだて未来大学、函館工 業高等専門学校、函館大谷短期大学 （面談者） XXXXXXXXXX

視察の感想，成果等（函館市への進出見込み）	今回の訪問は、今後の事業拡大を見据え、函館市における先端技術分野での人材確保の基盤づくり、拠点開設の可能性の検討、そして地域社会への貢献のあり方を模索することを目的としておりました。 各教育機関では、学生の育成状況や地元就職への意識を把握するとともに、高等専門学校においては、今後の連携につながる前向きな意見交換の機会を得ることができました。 また、函館市の産業構造や交通アクセス、暮らしやすさなども実地で確認し、当社にとって大きな可能性を持つ地域であるとの手応えを得ました。 総じて、現地での人材確保やネットワーク構築に向けた確かな成果を感じており、今後の進出に向けて引き続き尽力してまいります。
------------------------------	---

2 収支決算書

（収入）

（円）

項目	決算額	摘要
自己資金	146,907	交通費、宿泊費
市補助金	150,000	交通費、宿泊費
合 計	296,907	

（支出）

（円）

項目	決算額	摘要
交通費	242,416	航空券、新幹線費用
宿泊費	54,491	宿泊費
ワークスペース利用料	0	
合 計	296,907	

※領収書等の内容がわかる資料を添付してください。